

ご住所 〒 ー	6/16	7/28	12/1
お名前・ふりがな			
電話番号			

受講希望の日に  
○をつけてください。

ご記入していただいた個人情報は、「函館学」に関するご連絡およびご案内に関してのみ使用します。

今年度から、キャンパス・コンソーシアム函館の加盟校が主催する公開講座の一部が「函館学」となりました。「函館学」となった講義を受講された皆さまには、「受講証明書」をご用意しております。

**函館学とは**

キャンパス・コンソーシアム函館では、加盟校がもつ知的資源を地域住民に知ってもらうとともに高等教育機関を身近に感じてもらうことを目的に合同公開講座「函館学」を実施しています。「函館学」では地元「函館」をキーワードに加盟校の教職員が講義を行っています。

**キャンパス・コンソーシアム函館主催「函館学」講座概要（受講料無料、定員100名）**

<p>6月16日(土)13:30~15:00 温故知新 先人の実践を探る ～先人の教育実践の特徴・実践知を読み解く～ 講師：三橋 功一 函館短期大学教授 会場：函館短期大学</p>	<p>戦後日本の教師の同僚・協働の自律的な学び「授業研究・校内研究」は、子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」の優れた教育実践を創り、学校教育を支え駆動してきました。この教師の学びは「レッスン・スタディ」として海外で高く評価・注目され「教師の学びのモデル」となっています。このような先人の実践についてビデオ・授業記録等をもとに特徴と実践知を受講者と読み解き・探り、これからの教育・学びを検討したい。</p>
<p>7月28日(土)13:30~15:00 ロシア人から見た函館と石川啄木、与謝野晶子の短歌 講師：スレイメノヴァ・アイダ ロシア極東連邦総合大学函館校准教授 会場：ロシア極東連邦総合大学函館校</p>	<p>日本に最も近いウラジオストクを訪ねた二葉亭四迷と与謝野晶子。二人はロシア、ロシア人、ロシア文化をどう受容したか？函館に魅せられた石川啄木にとつての「ロシア」、「北」のイメージとは？ロシア人の視点で、三人の日本近代文学者を中心に明治時代の日本や日露文芸関係について紹介します。その他、現代ロシアに生きづく日本文化・文学・短歌（俳句）についても触れ、明治の函館と20世紀初頭のウラジオストク、現代の日ロ間の共通点も考えます。</p>
<p>12月1日(土)13:30~15:00 日本中世の貨幣をめぐる諸問題 講師：田中 浩司 函館大学教授 中村 和之 函館工業高等専門学校教授 会場：函館大学</p>	<p>田中は、宋銭輸入の意義、模倣銭のこと、金・銀の普及時期など、鎌倉時代から16世紀末の貨幣について、近年の成果を交えて概観します。それをうけて、中村は、北海道の渡島半島で出土した志海苔古銭などの四つの一括出土銭を紹介し、それらの出土銭がどのようなルートで北海道にもたらされたのか、その謎に迫ります。</p>

キャンパス・コンソーシアム函館主催の公開講座申し込みにつきましては、表面の「申込方法」をご覧ください。

**キャンパス・コンソーシアム函館加盟校主催「函館学」講座一覧**  
(受講料、定員等につきましては、主催校にお問い合わせください。)

番号	主催	開催日 時間	演題 講師	会場	内容
1	北大水産	8/18(土) 10:00~11:30	海の巨大な渦： 海の中にも高気圧と低気圧がある 北海道大学大学院水産科学研究院 上野 洋路 准教授	北海道大学 水産学部	天気予報でおなじみの高気圧や低気圧に相当する巨大な渦（中規模渦と言います）が海の中にもあり、熱の輸送や生物活動に大きな影響を与えています。今回は北太平洋亜寒帯域に焦点を当て、この巨大な渦のひみつに迫ります。（受講料1,000円）
2	北大水産	8/25(土) 10:00~11:30	凍る海のプランクトンと環境変動 北海道大学大学院水産科学研究院 松野 孝平 助教	北海道大学 水産学部	北極海は、地球上で最も温暖化の進行が早いと言われている海です。この凍る海の下にも、多数の微細なプランクトンが生息していますが、近年の気候変動による影響が懸念されています。本講演では、北極海のプランクトンが気候変動によって受けている影響や、観測によって見えてきた変化について紹介します。（受講料1,000円）
3	北大水産	9/1(土) 10:00~11:30	紅い海藻を科学する 北海道大学大学院水産科学研究院 岸村 栄毅 教授	北海道大学 水産学部	ダルスという紅い海藻は、昆布養殖の邪魔物として除去されています。近年、私達は、ダルスが赤色のタンパク質を豊富に含むことを見出しました。本講座では、この赤色のタンパク質の特性について紹介します。（受講料1,000円）
4	函館高専	9/23(日) 10:00~13:00	まちあるき講座（湯川コース） 「函館の湯川をブラブラしよう！」 函館工業高等専門学校 奥平 理 教授	集合場所 函館アリーナ 1Fロビー	本講座は函館市との共催で行われます。今回は私と函館市ボランティア育成事業受講者の皆さんがポイントを説明しながら湯川をブラブラします。地域の歴史・文化・地理などにスポットを当て、小さいけれど星のように輝く地域の魅力を皆様にお伝えします。（受講料無料（保険料実費））
5	函館大	10/27(土) 10:00~12:00	絵本から学ぶ英語の基礎 函館大学 西前 明 専任講師	函館大学	絵本は本来国語教育の機能を持っており、英語の基本が学びやすい形で書かれていることが多いので、英語学習における主体性、すなわち、生の英語から英語の基本を発掘し自身の英語を自身の力で改善・発展させていく態度を養うための優れた教材になります。本講座では、アーノルド・ローベルの作品を用いて絵本の英語を見つめます。（受講料無料）

**申込方法**

加盟校主催の公開講座につきましては、下のお問い合わせ先まで、直接お申し込みください。

お問い合わせ先

- 北大水産：北海道大学函館キャンパス事務部 研究協力担当【受付期間 7月2日（月）～8月3日（金）】  
電話：0138-40-5563 FAX：0138-40-5048 Eメール：kenkyo@fish.hokudai.ac.jp
- 函館高専：函館工業高等専門学校 総務課【受付期間 9月10日（月）～21日（金）】  
電話：0138-59-6312
- 函館大：函館大学 地域連携センター【受付期間 ～10月25日（木）】  
電話：0138-57-2535 FAX：0138-57-2536 Eメール：renkei@hakodate-u.ac.jp

**CCH キャンパス・コンソーシアム函館**

- 加盟校等：公立はこだて未来大学、函館大谷短期大学、函館工業高等専門学校、函館大学、函館短期大学、北海道教育大学函館校、北海道大学大学院水産科学研究院・水産科学院・水産学部、ロシア極東連邦総合大学函館校、函館商工会議所、函館市
- 事務局：〒040-8567 北海道函館市八幡町1-2 北海道教育大学函館校内  
Tel 0138-44-4211 Fax 0138-44-4333 E-mail hakodategaku@cc-hakodate.jp Web http://www.cc-hakodate.jp